



後尾哲也教授略歴・著作目録(後尾哲也博士追悼号)

(Citation)

国民経済雑誌, 140(4):123-125

(Issue Date)

1979-10

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/00172363>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00172363>



故後尾哲也教授略歴・著作目録

略 歴

- 大正14年11月6日 兵庫県西宮市において出生
昭和18年3月 灘中学校卒業
昭和20年3月 慶応義塾大学経済学部予科修了
昭和26年3月 神戸経済大学卒業
昭和26年4月 神戸経済大学研究科在学
昭和27年7月 大阪大学法経学部助手
昭和28年8月 大阪大学経済学部助手
昭和30年4月 神戸大学経済学部助手
昭和31年4月 神戸大学経済学部講師
昭和32年11月 神戸大学経済学部助教授
昭和41年1月 論文「Econometrics への統計的判定函数の応用」により経済学博士の学位を受ける
昭和41年7月 神戸大学経済学部教授
昭和42年4月 欧米各国へ出張（昭和43年2月まで）
昭和50年6月 欧米各国へ出張（昭和50年10月まで）
昭和53年11月 叙従四位勲四等旭日小綬章
昭和53年11月23日 逝去

著 作 目 録

—— 著 書 ——

- 統計学 水谷一雄共著 創元社 昭和32年4月
管理者のためのO. R. 入門 近代セールス社 昭和36年9月

—— 論 文 ——

- 総合指数及び指標の数学的構造 大阪大学経済学 2巻3号 昭和28年2月
加速度原理と再投資——ノックス批判と理論の再構成—— 大阪大学経済学 3巻2号
昭和28年11月
微分方程式系に於ける非線型加速因子と乗数作用について——グッドウィンの微分定差
方程式—— 大阪大学経済学 3巻3号 昭和29年1月

線型計画についての 2・3 の定理——線型計画 その三—— 大阪大学経済学 3 巻 4 号 昭和 29 年 3 月

計量経済学における実験原理と行動原理——計量経済学基礎理論序説—— 大阪大学経済学 4 巻 1・2 号 昭和 29 年 10 月

アイデンティフィケーション問題と属性理論——計量経済学基礎理論—— 大阪大学経済学 4 巻 3 号 昭和 29 年 12 月

社会主義計画の一模型——計画理論の一応用—— 国民経済雑誌 93 巻 2 号 昭和 31 年 2 月

アメリカにおける理論経済学の基礎, アーヴィング・フィッシャー 北野熊喜男編 経済学説論集 10 ——近代経済学の展開—— 河出書房 昭和 31 年 4 月

一般均衡理論の新展開 北野熊喜男編 経済学説論集 10 ——近代経済学の展開—— 河出書房 昭和 31 年 4 月

Multiple Choice における Identification Problem 理論経済学 7 巻 1・2 号 昭和 31 年 10 月

オリゴポリーの景気安定効果について ——独占と景気循環序説—— 経済学研究 3 昭和 31 年 12 月

Decision Possibility Problem について——Identification Problem の拡張—— 国民経済雑誌 95 巻 4 号 昭和 32 年 4 月

Econometric method における 2 大方法仮説について ——方法論的反省—— 経済学研究 5 昭和 33 年 9 月

Application of Statistical Decision Function to Econometrics, Kobe University Economic Review 4 1958

日本経済の輸出能力について——日本経済の長期的動向—— 国民経済雑誌 99 巻 1 号 昭和 34 年 1 月

経済, 経営学における数学的方法について 国民経済雑誌 100 巻 5 号 昭和 34 年 11 月
ビジネス・ゲーム論考 ——ビジネス・ゲームとゲームの理論—— 国民経済雑誌 101 巻 4 号 昭和 35 年 4 月

On Two Methodological Hypotheses in Econometric Method —— A Reflection on its Methodology, Kobe University Economic Review 6 1960

Multicollinearity と因果関係 ——賃銀計算における O.R. —— 国民経済雑誌 104 巻 2 号 昭和 36 年 8 月

統一的決定理論への道——決定理論序説—— 国民経済雑誌 105 巻 3 号 昭和 37 年 3 月
経済成長と株価水準序説 ——基本方程式について—— 国民経済雑誌 107 巻 5 号 昭和 39 年 5 月

和38年5号

事前、事後概念及び Indentification Problem 国民経済雑誌 109巻6号 昭和39年6月

Econometric Method の発展 国民経済雑誌 111巻1号 昭和40年1月

統経済成長と株価水準 国民経済雑誌 111巻6号 昭和40年6月

年金比較の一方方法 ——企業年金計算のO. R. —— 国民経済雑誌 113巻6号 昭和41年6月

線型模型による銀行の経営構造分析(上) ——銀行業務のO. R. —— 国民経済雑誌 119巻2号 昭和44年2年

2つの Identification 概念——フィッシャー理論の意義と限界—— 国民経済雑誌 121巻3号 昭和45年3月

二段階最小自乗法, そのアイデンティフィケーションと拡張 国民経済雑誌 123巻6号 昭和46年6月

二段階最小自乗法, そのアイデンティフィケーションと拡張(続) 国民経済雑誌 127巻4号 昭和48年4月

フィッシャー定理の別証明と拡張の可能性 ——Identification 問題におけるフィッシャー方式と後尾方式—— 国民経済雑誌 130巻1号 昭和49年7月

フィッシャー問題の必要且つ充分条件について——後尾方式による解決—— 国民経済雑誌 136巻1号 昭和52年7月

——その他——

「クラウド」乗数, 加速度因子, 成長率及び景気循環 国民経済雑誌 91巻4号 昭和30年4月

ロバート・M. ソロー「経済成長論への一貢献」 国民経済雑誌 95巻3号 昭和32年3月

System Engineering 解説——学生諸君のために—— 国民経済雑誌 100巻2号 昭和34年8月

Operations Research 解説 ——学生諸君のために—— 国民経済雑誌 101巻5号 昭和35年5月

水谷博士 ——学説と人—— 国民経済雑誌 104巻2号 昭和36年8月

古谷弘著「現代経済学」——生産分析—— 国民経済雑誌 97巻2号 昭和33年2月